

科目名		授業形態	担当教員名	
リハビリテーション概論		講義	堂脇 ゆかり・田中 義之 嘉納 綾・藤本 伸一・淡路 大致	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 2 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
リハビリテーションの歴史と理念及びその仕組みなどについて講義する。リハビリテーションチームとして協働する作業療法士・言語聴覚士の先生から作業療法・言語療法について講義していただく。また、障がいのある方を招いて障がいと共に生活してきた経験・心理面での変化や障がい者スポーツとの関わりについて講演していただく。多職種・障がい者からの講義でリハビリテーション・リハビリテーションチームを理解する。				
授業の到達目標				
1. リハビリテーションの定義を説明することができる。 2. ノーマライゼーション、IL運動について説明することができる。 3. 障がい、ICIDH、ICFについて理解できる。 4. リハビリテーションチームの重要性について知識を深め臨床での大切さを知る。				
授業計画				
回	内容			
1	リハビリテーションの理念・定義			
2	リハビリテーションの変遷			
3	IL運動、ノーマライゼーション、QOL			
4	健康と障害			
5	障がい者と障がい者に関する法律、ICIDH			
6	ICF			
7	他職種とリハビリテーションチームについて			
8	医学的リハビリテーションの介入の流れ、予防について			
9	医学的リハビリテーションの対象疾患			
10	地域包括ケアについて			
11	作業療法とは(嘉納)			
12	言語聴覚療法とは(田中)			
13	障がいのある方を招いての講演1(藤本)			
14	障がいのある方を招いての講演2(藤本)			
15	講演から障がい者の生活を考える(淡路・堂脇)			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	90%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他	10%	読書感想文の提出		
自由記載	講義中の課題を定期試験に含む			
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
入門 リハビリテーション概論	中村隆一・佐直信彦 編		医歯薬出版	
自由記載	必要に応じてプリントを配布する			
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				